

建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第76号 国分寺市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の改正に伴う引用条項及び文言の整理

Q 条例の改正漏れが生じたことについて、具体的な再発防止策はあるのか。

A 年数回のチェックや担当者の明確化のほか、関係法令と条文をリスト化し、システムチックに漏れなく確認する体制を整える。

■議案第77号 国分寺市空き家等及び空き地の適正な管理等に関する条例の一部を改正す

る条例について

空家等対策の推進に関する特別措置法の改正に伴う引用条項等の整理

Q 条例改正後は、措置に要した費用を徴収する旨を加えて公告するとあるが、どういうことか。

A 費用の徴収自体は今回の法改正前から可能であった。特定空家の所有者等に対して必要な措置を命令しようとする場合で命令する相手が見つからないときにあらかじめ公告する事項として、市が当該措置を行ったときは、当該措置に要した費用を徴収する旨が法に明記されたため、条例にも記載する。

■議案第83号ほか1件の議案を審査

【報告事項】

・国分寺市耐震改修促進計画の改定と木造住宅耐震診断・改修等補助の拡充について など



「議案第83号 市道路線の認定について」の現地視察の様子

公共施設等総合管理特別委員会

【報告事項】

・現庁舎用地の利活用について

Q 官民一体方式（同一事業者による複合公共施設と民間施設の整備）を採用するか検討中とのことだが、その場合のメリット・デメリットは。

A メリットとしては、一体的に工事するほうが安全性が高まる、工期が見通しやすい、建築資材等が安価に調達できる可能性がある。デメリットとしては、事業手法を絞ることによって参加する事業者数や提案内容の多様性が少なくなってしまう懸念がある。

Q 民間事業者の選定方法は。

A プロポーザル方式のような形で広く事業

者から提案してもらい、審査会で審査して最終的に決定していく手法を考えている。

Q 事業者の選定や契約するタイミングはいつ頃になるのか。

A 令和6年度の半ばぐらいから公募を始め、令和7年度の前半には選定と契約を終えることが必要と考えている。

・公共施設マネジメントの運用について

Q 庁舎移転後のいずみプラザ1階に国分寺市社会福祉協議会の執務室を設置とあるが、そこで実施する委託事業はどの事業になるのか教えてほしい。

A 重層的支援体制整備事業、権利擁護センター事業、生活困窮者自立促進支援事業をい

ずみプラザ内で行っていく予定。

Q 庁舎移転後のいずみプラザ2階に設置する予定の親子ひろばは新規の設置になるのか。

A 中央地区の拠点として新たに設置する。



現庁舎

新庁舎建設等特別委員会

【報告事項】

・新庁舎建設について

Q 工事の進捗について、出来高としては何パーセントになっているのか。

A 令和5年8月末の時点で24%となっており、予定どおりに進んでいる。

Q 作業所の大型クレーンの取扱いについて、長期休業時は折り畳んでいるとのことだが、大雨や台風時の安全対策はどうなっているのか。

A 大雨に対しては大丈夫だと考えているが、強風の予報が出た際は作業所と連絡を取り合っ、クレーンを折り畳むことなどを相談しながら対応している。

Q 新庁舎1階に設置する案内板について、可動式のデジタルサイネージの導入が予定されているが、ほかの場所に移動して使用する可能性はあるのか。

A 案内板には企業が広告を掲載するが、広告は場所等の条件を設定した上で募集するため、基本的には固定して使用する。ただし、災害時等に一時的に場所を変えることについては、これから事業者と交渉していきたい。

・歩行者の安全対策について

Q 新庁舎の供用開始後、子どもたちの動線上に車両の出入りが発生する場所があるが、どのように安全対策をしていくのか。

A 一般車両については、出入りに警報機

を付けたり、見通しをよくしておくことで危険がないようにする。ぶんバスについては、歩行者動線と交差しないようなルートを検討している。



新庁舎建設現場の全景(9月29日現在)

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第78号 令和5年度国分寺市一般会計補正予算(第7号)

第2子の保育料無償化に係る経費の補正

Q 認可を受けた保育施設等における第2子の利用者負担額を無償化とする補正予算だが、認証保育所への対応はどうか。

A 認証保育所等保護者助成金を拡大し、第2子以降への助成金額を増額する。

■議案第79号 令和5年度国分寺市一般会計補正予算(第8号)

シルバー人材センターに対するインボイス制度への対応や学童保育所入退室管理システムを導入するための増額等

Q シルバー人材センターに対するインボイス制度の対応に係る補正額が計上されている

が、今回の補正に至った経過について問う。

A 令和5年度の当初段階ではインボイス制度の影響額を正確に掴めていなかった。今年度に入り、市からの各委託事業の契約金額が確定し、それに伴う影響額が確定したため、今回の補正に至っている。

Q 学童保育所入退室管理システムの導入について問う。入退室の際、自分で二次元コードをリーダーにタッチしてもらうとの説明だが、児童が忘れることなくできるようなシステムとなっているのか。

A 施設で管理している児童一人一人の二次元コードを当該児童の入退室の際に個人に渡し、リーダーにタッチしてもらう。その際に職員が確認することを考えている。システムを活用して漏れのないよう確認していく。

Q 家庭用防災用品購入費補助事業について、補助金の申込み状況を教えてほしい。

A 現在の申込数は約750件である。多くの方に申込んでいただきたいと考えており、適時周知を図っていく。



市立こくぶんじ保育園